

ISSUP部会企画

すべての子どもたちに積極的な身体活動を促す！

Helping All Children To be Physically Active



Karen Richardson, Ed.D.

教授

ブリッジウォーター州立大学

この講義は、子どもたちにとっての身体活動に注目します。なぜ、身体活動が重要であるかについて、その効果を探求し、解説をします。その上で、米国の学校が身体活動を促進するために実践していることを具体例を取り上げながら情報提供します。小中高等学校の教員になっていく全ての学生にぜひ聞いてもらいたい講義です。

使用言語:英語 対象:学生,教職員 参加費:無料

※質問は日本語でも可能です。積極的に参加して下さい。

※参加申し込みは不要です。

2017年4月19日(水) 14:30-16:00

東京学芸大学 S講義棟 102教室

問い合わせ先 nsuzuki@u-gakugei.ac.jp

(担当:健康スポーツ科学講座 准教授 鈴木直樹)

高校で体育教員を10年間経験した後、ブリッジウォーター州立大学で教鞭をとり、現在は同大学のMovement Arts, Health Promotion, and Leisure Studies 学科の教授および大学院コーディネーターとして活躍している。世界的にも著名な研究者であり、特に、ボール運動・球技系の研究では多くの研究業績がある。

ブリッジウォーター州立大学は、1840年に創設されたマサチューセッツ州ブリッジウォーターに立地する州立大学である。教員養成のための専門校として全米で最初に作られた大学のうちのひとつである。東京芸術大学の初代校長である著名な教育学者である伊沢修二が留学していた大学でもある。東京学芸大学とは2016年に学術協定を締結した。